広報
さめがわ
昭和56年
7月号
No. 331
編集兼発行
鮫川村役場
協町佐藤印刷所

健康と体力を増強し
英知と協力で困難を乗り切ろう



健康こそ人生の至幸であり、一家の繁栄一村の振興も、活力の源泉は健康にあります。

鮫川村では村民の健康づくりと体力増強のため、毎年2回健康づくり大会を開催しています。

今年の夏季大会は6月7日村民運動場で盛大に挙行されました。

壮年ソフトボールに19チーム、家庭バレーボールに13チームが参加し、例年にも増してにぎやかな大会となりました。

壮年ソフト優勝は赤坂東野のサンライズチーム、家庭バレー優勝は西山Bチームでした。

冷夏も霜害もこの健康、この体力、この英知と協力で乗り切って行きましょう。

⊙ 7月17日　農業委員一般選挙投票日
⊙ 7月23日　歴史民俗資料館開館式（村重要文化財展・県展移動展）
⊙ 7月21日～8月20日　夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

今月の人口

（7月1日現在）　前月比

人口	5,574	（＋5）
男	2,782	（＋7）
女	2,792	（－2）
世帯	1,138	（　0）

村政のあゆみ (27)

来年度国家予算と地方財政

村長　石田卯子八

今月は臨時行政調査会の報告が出ることになっており、また各省庁から昭和五七年度の国家予算の概算要求が出されることになっております。

これについて政府は財政の再建を推進するため、歳出の削減を目ざして従来の予算を根底から厳しく洗い直し、行政の合理化簡素化を図ることにしております。

われわれの会議に出た政府関係者のいうところによれば、明年度予算は伸び率ゼロに抑えられているので、人件費等の当然増を差引けば実質一五%以上の減となり、大蔵省との接渉以前に、それぞれの省庁を出るときは先に新聞で報道されましたが、一般補助金、農業等の制度や助成補助等については具体的に厳しい意見が出ております。

国の増税なき財政再建、そのための行政改革が、ある程度強行されることは予想しなければなりません。

既に予算は決って了うということであります。

特に補助金に対しては、抜本的な見直しによってその縮減に努めると、閣議了解事項にも明記してあります。

臨時行政調査会の特別部会報告

今年度の国の一般会計予算は約四七兆円ですが、税収その他の歳入は約三五兆円、一二兆円余は借金である公債で賄われますから、このまま推移すれば国の財政は破綻し最悪の事態を招きかねないので、財政の再建・行政の改革は国家的課題であってまさに避けて通れないところに来ているといえるのであります。

しかしこのしわよせが、自主財源に乏しい、国庫支出に依存する地方自治体市町村に大きく作用することになれば、地方自治の根幹にかかわる重大事といわなければなりません。

われわれは行政の無駄を排除し肥大化した行政の制度や機構を簡素効率化することには、大いに賛意を表するものでありますが、弱者へのしわよせ、責任の転稼、補助金の一率削減等政治的配慮のない機械的な手法には承服できないのであります。

このたびの臨調、行革は財界主導型といわれていますが、大口納税者の増税抑えが前面に出て、角を矯めて牛を殺すことになってはなりません。

行政改革は国家国民のために行われるべきで、贅肉どころか骨と皮ばかりの農山村を疲弊させ、増税なき改革が国民に実質負担増をおしつけるものであってはならないのであります。





今年の思いがけない晩霜による凍霜害は桑、タバコその他の農作物に甚大な被害を与えました。

6月9日に県議会議員の調査団が来村されましたが、東西白河町村長を代表する石田村長の概況説明と対策陳情があり、調査団を代表する橋本久義議員さんの努力を約束するあいさつがありました。





5月31日の凍霜害対策を検討される村議会議員さん一同は、6月5日臨時議会終了後、村内の激甚被害地域を現地調査されました。

心配ごと相談

7月20日(月)
午前10時より
山村開発センター

今月の納税

固定資産税（第二期分）
国民健康保険税（第二期分）
国民年金保険料（第二期分）
納期限七月二五日

おめでた

五月

発地岡　高野　勝弥　父高野長二
真坂　湯坐　晃　父湯坐好郎

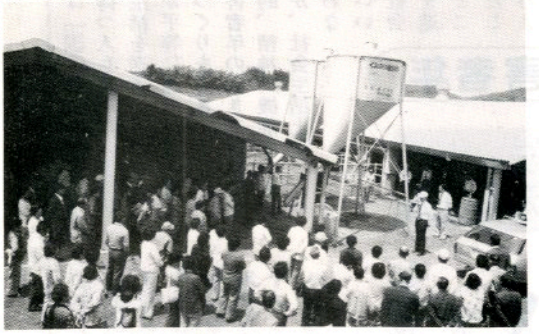
六月

前田　金沢　智恵　父金沢　満
関口耕地　藤田　光江　父藤田俊一
中山　山形　孝将　父山形賢一
戸倉　関根美奈子　父関根信一
道少田　岡部　麻美　父岡部英夫
越虫　国井　靖和　父国井清敏

今年は25年目の納税完納を達成しよう









6月16日納税組長会議が青生野小学校集会室で開催され、143名の組長さんが出席、今年は25年目の継続完納を達成しようと決意を新たにされました。

終ってバス8台を連ねて阿武隈山系開発事業等で完成した肥育牧場、集団桑園、乾草供給センターなどの施設を視察し、高冷地域の農業経営の方向などについて見聞を広めました。

歴史民俗資料館開館記念事業

鮫川村重要文化財展に併せて 県展移動展 7月23日～26日

―県美術界の秀作一〇〇点堂々展示―

鮫川村歴史民俗資料館は、村民文化の振興を図る中心的施設として昭和五六年四月一日に図書部を開館し、以来多くの村民の方に利用されています。

村ではこの開館を記念し、鮫川村重要文化財展を開催するのに併せて第五回県展移動展を七月二三日から二六日までの四日間開催いたします。

「県展移動展」は、毎年開催される福島県総合美術展覧会に出品された招待作品や入賞作品、その他の秀作から選ばれたすぐれた美術作品を紹介し、地域の方が文化活動に参加し、地方特有の文化を高めていただくことを目的に昭和五二年から開催されているものです。

この移動展には、日本画の部、洋画の部、彫塑の部、工芸美術の部、書の部において県展に陳列された六五九点の中からよりすぐれたもの一〇〇点が展示されます。

ごゆっくりご鑑賞いただき、作品を通して作者と観覧者との対話が生れ、皆様の心に文化の豊かさがもたらされることを期待されます。

なお会場は次のとおりです。

▽歴史民俗資料館
- ○鮫川村重要文化財 11点
- ○日本画の部 20点
- ○彫塑の部 15点
- ○工芸美術の部 15点
- ○書の部 15点

▽山村開発センター
- ○洋画の部 35点

民俗資料館開館式は、七月二三日午前一〇時から山村開発センター大集会室で行われます。

生活環境を守る 清掃指導員

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の規定により、生活環境を保全するため清掃指導員が任命されました。

清掃指導員は各区を担当区域として次のような職務を行います。

一、生活環境の保全に関する業務
二、廃棄物処理の指導に関する業務
三、自然保護に関する業務
四、清掃思想の普及に関する業務

河川などにゴミを不法に捨てる悪例はまだあるようですが、美しい生活環境をつくるには住民の皆さんの協力が必要です。清掃指導員には皆さんから気軽に通報やご相談をして下さい。

清掃指導員氏名（一般）

赤坂西野	佐藤 弘一	
	須藤 照司	赤坂東野
西山	我妻 嘉市	石井草〉
	関根 初男	
赤坂中野	高木 正則	
	須藤 泰助	
	湯座 良政	
	舟木 忠光	
	小林 秋男	
	芳賀 清	
富田	松本 一郎	
	船木 正衛	
渡瀬	蛭田 晃	
	赤坂 基	
青生野	長久保一進	
	穴沢 卓二	

福島県消防協会

東白川支部幹部大会

橋本正嗣さん ら受彰

第三四回福島県消防協会東白川支部幹部大会は、六月一〇日棚倉町中央公民館で開催され、地域消防人としての使命の達成を誓い、制度や施設の改善について協議しました。

大会終了後城跡広場で、県知事表彰の優良運転章、永年勤続章、日本消防協会長表彰の功績章等を石田村長から伝達し、その功をたたえました。

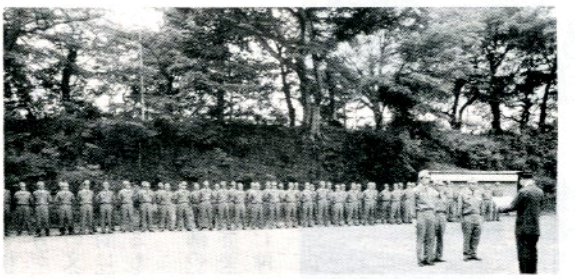
受彰者は次のとおりです。

【福島県知事表彰】◇優良運転章▽橋本正嗣▽市川甲子男◇永年勤続章（二五年以上）▽鷲野谷敏男▽江田一夫▽阿久津国市▽松本定吉

【日本消防協会長表彰】◇功績章▽大河内平

【福島県消防協会長表彰】◇功績章▽鷲野谷敏男◇精勤章▽岡部伝▽円井栄一▽赤坂基◇勤続章▽瀬谷政義▽水野茂男▽石井隆夫▽関根孝之助▽松本寿郎▽国島武士▽高坂章▽星一弥▽鷲野谷弘行▽石井栄▽金沢正男▽金沢豊

【福島県消防協会東白川支部長表彰】◇優良分団▽第四分団（渡瀬）◇優良団員▽須藤宏▽吉田喜栄▽我妻光男▽蛭田栄次▽吉田元美▽松本恵治▽金沢助右門◇永年勤続（一五年以上）▽鈴木寛重▽山本実▽市川正尚▽関根市男▽水野一美▽水越直一▽芳賀道夫▽芳賀元治▽藤田幸雄▽山形浩▽蛭田栄次▽蛭田武彦▽大森光枝▽生田目勝利▽山形新一▽平久江勝雄▽森田守▽芳賀正志◇退職団長感謝状▽大河内平◇一般人感謝状▽関根乙夫



石田村長から表彰を伝達される優良団員

今年は国際障害者年

完全参加と平等をテーマに障害者への理解を深めよう

今年は「国際障害者年」です。障害を持つ人も普通の人と同じような生活を送ることができ、みんなが平等に暮らせるよりよい社会づくりをめざすことが、国際障害者年の大きな目標です。

肉体的、精神的機能が十分でない人が、社会生活上のハンディを負わなくてもいいような社会づくりを進めることこそ、わたしたちに与えられた課題といえましょう。

そこで、障害を持つ人の社会への「完全参加と平等」を実現するための国際障害者年は、五つの目的を掲げています。

〔国際障害者年五つの目的〕

① 障害をもつ人が、身体的にも精神的にも社会に適応することができるように援助すること。

② 障害をもつ人に、援助、訓練医療及び指導を行うことによって、適切な仕事につき、社会生活に十分参加することができるようにすること。

③ 障害をもつ人が社会生活に実際に参加できるように、公共建築物や交通機関を利用しやすくすることをはじめ、日常生活における実際的な参加が容易にできるように努力すること。

④ 障害をもつ人が経済・社会政治活動に参加し、貢献する権利をもつことを国民に知らせ、理解させること。

⑤ 障害の予防と障害をもつ人のリハビリテーションのための効果的対策を推進すること。



このマークは、社会への〈完全参加と平等〉をテーマにした、国際障害者年のシンボルマークで、フランスの国際障害者年国内委員会より提案されたデザインをもとにして、国連によって決められたものです。平等な立場で相互の連帯と支持を誓い、手を結ぶ2人の人間を象徴しています。



このマークは、勇気・希望・愛・やさしさ……NICE HEARTをシンボライズしたものです。このマークをつけた人たちは、ナイスハートの人たち。あなたもこの輪に加わりませんか。

国際障害者年記念事業の統一マークとして国際障害者年推進本部が決めたものです。

このマークは、手足の不自由な人が利用しやすい建物・施設であることを示すシンボルマークで、国際障害者リハビリテーション協会（本部・ニューヨーク、加盟約70か国）によって決められたものです。



このマークは、そこに手話のできる人がいて、耳や口の不自由な人たちが利用しやすい窓口であることを示すシンボルマークです。



図柄は耳をデザイン化したタツノオトシゴで、財団法人全日本ろうあ連盟のシンボルマークです。









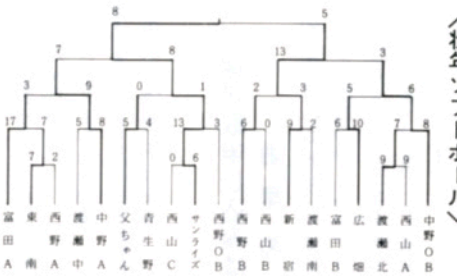
健康づくり夏季大会盛大に開かれる

壮年ソフトボールはサンライズ
家庭バレーボールは西山B優勝

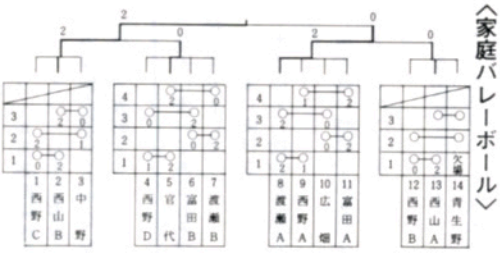
健康づくり夏季大会が六月七日村民グランド、鮫中グランド、鮫中体育館で開かれ、熱戦の結果、壮年ソフトボールはサンライズチーム、家庭バレーボールは西山Bチームが優勝しました。

この大会には壮年ソフトボールに一九チーム、家庭バレーボールに一三チームが出場し、時には小雨の降る中で熱戦が展開されました。

〈壮年ソフトボール〉



〈家庭バレーボール〉



東白川地区中体連総合体育大会

鮫川中学校大健闘！

陸上6種目 球技4種目 に優勝

東白川地区中体連総合体育大会は、陸上が六月二日、球技が六月一七日、棚倉町総合運動広場などで開かれました。

大会に参加した鮫川中学校は、平素の練習の成果を十分発揮して、陸上においては男子八〇〇mなど六種目に優勝、球技では団体戦の部で男子卓球、女子テニスなど四種目に優勝し、みごとな成績をおさめました。

各種目の上位入賞は次のとおり。

【陸上】◇男子▽一年一〇〇M②窪木康雄▽四〇〇M③古舘勝人▽八〇〇M①笹島幸弘③岡部直三▽一年一五〇〇M②長久保陽二▽二年一五〇〇M①岡部直三②笹島幸弘▽三年三〇〇〇M③青戸秀樹▽走高跳②松崎義安▽三種A②岡部謙一▽八〇〇M R②鮫川中

◇女子▽一年一〇〇M①増子きみえ▽B一〇〇M③蛭田仁子▽二〇〇M③宗田先子▽八〇〇M②石井美智代▽一〇〇MH①宗田和子②田子里美▽走高跳③宗田先子▽走幅跳②生田目静子▽砲丸投①蛭田仁子③瀬谷紀里子▽三種A①中島文子③前田婦美▽三種B③高坂栄子▽一年四〇〇MR③鮫川中

各種目一位は県大会出場

◇男子【団体の部】▽野球①矢祭中②棚倉中③**鮫川中**▽バレーボール①棚倉中②**鮫川中**▽卓球A①**鮫川中**②棚倉中▽卓球B①**鮫川中**②棚倉中▽テニス①棚倉中②塙中③**鮫川中**

各種目一位、二位は県南大会出場

【個人の部】▽卓球①藤田忠紀②佐藤清③根本正則▽テニス③蛭田勝利・生田目敦弘組

各種目一位は県南大会出場

◇女子【団体の部】▽ソフトボール①棚倉中②**鮫川中**③塙中▽バレーボール①**鮫川中**②棚倉中③塙中▽テニス①**鮫川中**②棚倉中

各種目一位、二位は県南大会出場

【個人の部】▽テニス①須藤・水野組（県南大会出場）

行政区単位

交通事故防止コンクール実施

7月1日～12月31日

村では、村民の皆さんに交通事故や違反をなくし、安全運転を励行してもらおうと、毎年行政区単位交通事故防止コンクールを実施しています。

今年も次の実施要項で行いますので皆さんのご協力をお願いします。

行政区単位交通事故防止コンクール実施要項

一、目的

このコンクールは、交通事故防止運動の一環として、運転者の安全運転励行と歩行者の交通安全確保を図るため、交通事故防止に対する各区民の意識を盛り上げ、住民の自覚と実践によって交通事故の絶滅を期することを目的とする。

二、主催

鮫川村・鮫川村交通対策協議会
交通安全協会鮫川分会

三、期間

七月一日から一二月三一日まで（六か月間）

四、コンクール参加団体

各行政区（七区）

五、審査基準

(一)、順位は各行政区の人口に対する事故又は違反行為の件数の割合いをもって決める。

(二)、事故又は違反行為件数は、棚倉及び石川警察署管内で発生したものとする。

(三)、各事業所における公務上又は営業上の事故及び違反行為は、審査件数に含めないものとする。

(四)、各行政区の人口は七月一日現在の人口とする。

六、表彰

コンクール実施期間後調査のうえ、人口に対する事故・違反行為件数の割合いの少ない順に、三位まで表彰する。

役場人事異動

七月一日付で次のとおり人事異動がありました。

▽学校教育課兼鮫川幼稚園勤務（学校給食センター）小滝健一

福祉年金を受けている方へ

老令福祉年金等は、八月一一日指定郵便局で支給されますが、受給後は、年金証書を役場住民課に提出して下さい。

提出されない場合、次回から年金を受給することができなくなりますので注意して下さい。

し尿汲取申し込みはお早めに

例年八月のお盆近くになりますと、し尿汲取の申し込みが集中し、汲取がおくれてご迷惑をかけることがあります。早めに申し込まれるようおねがいします。

花火の正しい遊び方

花火による火災やケガのないように正しいあそび方を守りましょう。

◎花火に書いてあるあそび方を良く守りましょう
◎人や家に向けないこと
◎燃えやすい物のある所ではあそばないこと
◎風の強い時はやめましょう
◎大人といっしょにあそびましょう
◎水を用意しましょう
◎花火をポケットに入れないこと
◎花火は一本づつあそびましょう
◎花火をほぐしてあそばないこと

（棚倉消防署鮫川分署）

ゴミ収集、新しく10か所指定

	収集コース	種別	収集日	7月	8月
A	江滝田～中野町～中山～田尻～反田～彦次郎～前沼～広畑～新宿～湯ノ田	可燃物	毎週月木曜日	2.6.9.13.16.20.23.27.30日	3.6.10.13.17.20.24.31日
		不燃物	隔週月曜日		10.24日
B	新宿（新宿橋より）～道少田～大塩	可燃物	毎週火木曜日	2.7.9.14.16.21.23.28.30日	4.6.11.13.18.20.25.27日
		不燃物	隔週月曜日	13.27日	10.24日
C	宿ノ入～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～宝木～水口～落合～官沢	不燃物	隔週水曜日	1.15.29日	12.26日
D	越虫～青生野～戸草～蕨ノ草～官代～内ケ竜～遠ケ竜～中沢	不燃物	隔週火曜日	7.21日	4.18日
E	石井草～前田～馬場～戸倉～菅田～余所内～沼野沢～鍛治平～薄ケ久保	不燃物	毎月第1金曜日	3日	7日

※休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

七月から新しく追加指定になった一〇か所のゴミ（不燃物）は右の日程表に組み入れて収集を行います。

【Aコース】
▼大字渡瀬字木之根、渡瀬小学校付近
▼大字富田字反田、林道反田草牛線入口付近
▼大字富田字彦次郎、青戸孝夫氏倉庫付近
▼大字富田字前沼、青戸彦磨氏宅入口付近

【Cコース】
▼大字西山字折戸、阿久津正男氏宅付近

【Dコース】
▼大字赤坂東野字葉貫、小林秋男氏宅付近
▼大字赤坂東野字戸草、三瓶喜来氏宅入口付近
▼大字赤坂東野字木戸沢、木戸沢部落入口付近

【Eコース】
▼大字西山字発地岡、ポンプ置場付近
▼大字西山字大久保、生田目利夫氏宅付近